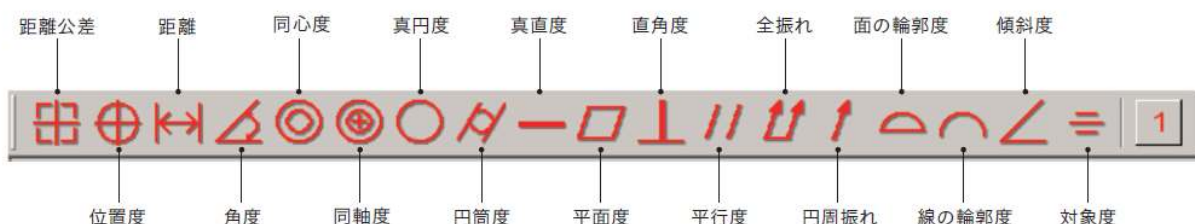


平成 28 年 11 月 15 日

プレスリリース [新製品]

**日本初登場 ドイツ・Hexagon Manufacturing Intelligence 社製
工作機械上での三次元測定プログラミングソフトウェア
「PC-DMIS NC ゲージ Ver. 3.1」新発売
株式会社キャプテンインダストリーズ**

GD&T 幾何公差を網羅



世界各地から主に工業・産業用機械部品や各種ツールを輸入販売する株式会社キャプテンインダストリーズ（本社：東京都江戸川区、取締役社長：渡辺敏、資本金：9,800万円）では、複合機で三次元測定を行う「PC-DMIS NC ゲージ Ver. 3.1」を 2016 年 11 月 17 日（木）の JIMTOF で発表いたします。

株式会社キャプテンインダストリーズ URL: <http://www.capind.co.jp/>

「PC-DMIS NC ゲージ Ver. 3.1」は、直感で計測したい箇所をマニュアルでタッチプローブを操作することにより、測定したい箇所の計測プログラムが自動的に生成できます。また、ティーチング操作なので機械がクラッシュすることがなく、プログラム生成後シングルブロックでプログラム動作を確認する必要がありません。

複合機上での特有用アプリケーションは日本初登場となり、当社販売網を活かして工作機械製造業・切削、旋削でものづくりを行う企業様の機上計測ツールとして販売する予定です。

CAD データの「点」が測定ができる

旧バージョンでは CAD データを読み込む機能が無く、CAD 上での点を計測してその差を見ることができませんでした。また、3DCAD データを取り込み、計測プログラムを作成するにはかなり高価なソフトウェアを導入する以外に測定する方法がありませんでした。

Ver.3.1 では、これまで不可能だった CAD データの点情報をパラメータで入力することにより測定が可能です。さらに、点データ X,Y,Z にベクトルデータ I,J,K を入力することで 3D データを認識して計測ができるようになったことで、金型業界にはコストパフォーマンスが高いソフトウェアとなります。

また、複合機で B 軸を任意の角度に固定して計測することも可能となりました。

従来 B 軸での測定は 0°または 90°の限定条件がありましたが、Ver.3.1 では、B 軸の任意の角度での回転誤差を補正し計測結果に反映するシステムを構築、任意の角度での計測、主軸外径測定も可能となりました。さらに、旋削加工特有のキーポジションのサーチ、座標系設定も追加機能として搭載、複合機を自由自在に扱える計測ソフトウェアとして「PC-DMIS NC ゲージ Ver. 3.1」をリリースいたします。



Hexagon Manufacturing Intelligence (ヘキサゴンマニュファクチャリングインテジエンス)社について

世界でユニーク、かつ革新的な計測システムを提供する Hexagon Manufacturing Intelligence 社。常に現場の意見を聞き、現場主義で商品を開発してきています。三次元測定器、工作機械用タッチプローブ、計測用ソフトウェアを主製品としてラインアップしています。

<http://www.mh-inprocess.com/>

関連 URL :

JIMTOF2016 第 28 回日本国際工作機械見本市」 出展のご案内
<http://www.capind.co.jp/exhibition/jimtof2016/detail.php>

PC-DMIS NC ゲージ Ver. 3.1 カタログ
http://www.capind.co.jp/pdf/pc_dmis_nc_gage.pdf

<会社概要>

社名 : 株式会社キャプテンインダストリーズ
所在地 : 〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-8-8 キャプテンビルディング
代表者 : 代表取締役社長 渡辺 敏
資本金 : 9,800 万円
URL : <http://www.capind.co.jp/>

<お問い合わせ先>

株式会社キャプテンインダストリーズ 本社
TEL : 03-5674-1161
当社ホームページ : <http://www.capind.co.jp/>